基礎知識から性能比較まで 手術デバイスの情報を一冊に集約!

4月中旬 発売予定

手術室デバイスカタログ

外科医視点による性能比較・解説

NPO法人国際健康福祉センター デバイス研究会



外科手術の成否は術者の習熟度が大きく影響する。習熟した外科医は 武器となる様々な手術デバイスの長所・短所を理解し、適切に使用できる。 一方、手術デバイスの基礎知識を得るための客観的な教科書は存在せず、 情報を得る機会は限定的である。そこで本書では、手術デバイスの基礎知識、 基本性能の解説、各メーカーの性能比較等、外科医が注目したい観点から記載し、 手術成績の向上に貢献する有益な情報を提供したい。

Contents

第1部 エネルギーデバイス・電子機器 電気メスジェネレーター 超音波凝固切開装置 ベッセルシーリングシステム 電磁波による焼灼療法機器 ほか

第2部 大型機器・基本鋼製機器 手術台 体位固定具 開創器 剪刀 鑷子 鉗子 持針器 ほか

第3部 内視鏡手術機器 内視鏡システム 気腹・排煙装置 トロッカー 内視鏡手術鉗子 クリップ ほか

第4部 内視鏡手術消耗品 小切開創縁保護・開創部密閉器具 検体回収袋 組織圧排子・リトラクター ほか

第5部 消耗品 ドレーン/ドレーンパッグ イレウス管 肝胆膵手術で用いるチューブ 縫合糸 ほか

第6部 手術中に使う薬品 癒着防止材 止血材 組織接着剤 消毒液

(読者対象) 外科医(一般外科、消化器外科、胸部外科、婦人科、泌尿器科)、 手術室 看護師、臨床工学技士、病院の購買部門

- ◆B5判 444頁
- ◆定価8,250円(本体7,500円+税10%) ISBN978-4-307-20432-3

